



研修会で活動内容を話し合う「こころ」の会員

傾聴ボランティアこころの悩みを聴く会

気軽にお越しください。あなたの不安や悩みをお聴きします。
▷日時=毎月第1金曜日13時30分~15時30分
▷場所=サロンたぐきり(栄町・久慈職業能力開発センター近く)



傾聴活動に取り組む米内幸子さん(田屋町・66歳)

誰もが抱える心の辛さ 耳を傾け、自然体で支えたい

人の心に寄り添い、不安や悩みを耳を傾ける傾聴。米内幸子さん

「こころ」は講座の修了生で構成する団体。一期生の米内さんは団体を立ち上げたメンバーの一人でした。「傾聴は新しい取り組み。意味を理解し、活動を軌道に乗せるまでが大変だった」。心を支え

る活動は手探りのスタート。会員が力を合わせ、活動を進めてきました。

施設や地域を訪問するなど精神的な活動を展開する「こころ」。米内さんも自分が住む田屋町の人が集うサロンに参加し、地域の人の心に耳を傾けています。「人に不安や悩みを打ち明けてもらうには一緒に時間を過ごすことが大切。地域に根付いた活動をする中で普段から相談者に接し、サポートすることが出来る」。目指すのはみんなを支え合う地域。「不安や悩みを聴いてあげることで相談者が前向きになってくれたときが一番うれしい。傾聴を通して多くの人に会えた。傾

聴がわたし自身の糧にもなっている」。米内さんは優しくほほえみます。

設立から4年目を迎えた「こころ」。行政や医療機関と一体になった活動で、うつ病や自殺予防の大切さが多くの人に知られるようになりました。今年、会員は90人を超えました。今後について米内さんは「ボランティア活動は無理をするより続けることが大切。会員同士支え合いながら、肩肘を張らず自然体で続けていきたい」と抱負を語ります。

開館 小学校が美術館に。スクールギャラリーツアーがスタート

間近の芸術輝く目

市内小学校に美術作品を展示するスクールギャラリーツアー(久慈青年会議所主催)は6月5日、久慈湊小学校(村上悦夫校長・児童247人)を皮切りにスタートしました。同日、開かれたお披露

目会には全校児童のほか多くの関係者や地域住民が出席。子どもたちの感性を磨く「美術館」が盛大に開館しました。同会議所とともに準備を進めた美術作家の熊谷行子さんは、お披露目会で「ずっと夢

小国小 スズランに優しさ込めて



「元気になって」。スズランで優しさが伝わります

5月29日、小国小学校(佐藤寛校長・児童9人)は、44年目となる「すずらん訪問」を行いました。児童は手書きのメッセージ入りのスズランを手に老人ホームや病院などを訪問。多くの人にスズランと優しさを届けました。児童会長の畑中智香さん(6年)は「みんなに元気で長生きしてほしい。スズランを受け取った人が笑顔になるとわたしも元気になる」と優しくほほえんでいました。



「すっげー！」本物の芸術に触れ、目を輝かせる児童



各作品に大人も熱視線



児童も一緒にテーブルカット

展示は県内美術作家が無償で貸し出した絵画や版画、立体作品など38点。児童らは間近の芸術に目を輝かせて食い付いていました。尾形拓耶くん(6年)は「本でしか見たことがないような絵がいっぱい。じつと見ていると、そこに自分が居るような気がする」と笑顔を広げていました。本事業は市のコミュニティ振興事業を活用。同校での展示は12月までで順次、希望する他の小学校でも展示する予定です。見学申し込みは同会議所(☎53-4671)へ。

寄贈ありがとうございます 建築士会、ソロプチミストから図書

岩手県建築士会久慈支部(生平浩一支部長)と国際ソロプチミスト久慈(亀田サチ子会長)は、それぞれ5万円相当の図書を市に寄贈しました。建築士会からは4月28日、昭和59年に始まり21回目となる今回はインテリアや部屋のリフォームなど暮らしや生活に役立つ図書25冊が贈られました。ソロプチミストからは6月16日、平成7年に始まり15回目となる今回は自然・生き物の図鑑やお菓子づくりなどの児童図書17冊が贈られました。



ありがとうございます ございます♪

今回、寄贈された図書は市立図書館で好評貸し出し中です。皆さんどうぞご利用ください。

子育て支援センターだより

Tel 52-3210

- 7月後半~8月前半の予定
7/27(月) 園開放「小久慈保育園」10:00~11:30
8/5(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
8/6(木) 季節のおそび「水あそび」10:00~12:00
8/12(水) ひよこ教室 10:00~12:00
8/13(木) うさこちゃんの部屋 11:00~12:00
8/19(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00

利用案内
対象...就学前の児童とその保護者
利用時間...毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)
お休み...土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始
利用料...無料

子育て支援センターは赤ちゃんとお母さんのコミュニケーションの場です。育児相談も受け付けています。どうぞ気軽にお越しください。

図書館だより 今月のオススメ図書

《市立図書館》 「まんがで学ぶ方言」 竹田晃子 作 国土社
方言の基礎知識を学べるほか、漫画や地図であいさつやものごとの名前、最近の方言やクイズ、みんなで遊べる方言ゲームも紹介しています。

《山形図書館》 「風をおいかけて、海へ!」 高森千穂 作/なみへい 絵 国土社
あなたにとって友達とは?お互いに「友達未満」と話す2人が自転車で海を目指す物語です。
※第55回青少年読書感想文コンクール小学校中学年の部課題図書

- 休館日...月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日
《市立図書館 TEL53-4605》
開館...9~19時(土日は17時まで)
図書館映画会7/11(土) ①10:00~②15:00~
チビッコの部屋①7/11(土)14:00~②7/25(土)14:00~
サマーブック展7/17(金)~8/23(月)
手作り「マイ☆ブック」◇小学高学年7/30(木)13:30~◇小学低学年7/31(金)13:30~
※申し込みは7/14(火)~17(金)まで
《山形図書館 TEL72-3711》
開館...10~18時
夏休みおすすめ図書展7/23(木)~8/9(日)
手作り絵本展7/30(木)~8/2(日)

読書は家族のコミュニケーションの一つです。家族で本を読み、感想を話し合しましょう